

科 目 名

実務実習事前学習（実務準備実習） Pharmacy Practice・Pre-training
--

概要・目標

医療人としての倫理観と責任感を有する薬剤師としてチーム医療に参画できるようになるために、薬剤師に必要な調剤・医薬品管理・製剤・医薬品情報・病棟業務などの薬剤師業務に関する基本的な知識・技能及び態度を修得するとともに、医療の担い手としてふさわしい態度を理解することを目標として、5年次に病院実務実習と薬局実務実習を実施する。このような医療施設における実務実習に先立って、大学内で調剤ならびに製剤、服薬説明などの薬剤師業務に必須な基本的知識、技能、態度を修得する。

授業計画

薬学教育モデル・コアカリキュラムの実務実習モデル・コアカリキュラム（崇城大学薬学部ホームページ、6年制課程薬学教育についてから参照可能）に詳細に提案され、このモデル・コアカリキュラムに沿って教育することが求められている。

このことを踏まえ、実務実習事前学習Ⅰ-a（調剤学）として4年前期（必須）に、実務実習事前学習Ⅰ-bとして4年後期（必須）に、実務実習事前学習Ⅱとして4年後期（必須）に実施し、さらに、実務実習事前学習Ⅲとして医療施設における実務実習直前（5年次、必須）に実施する。

実務実習事前学習Ⅰ-a（調剤学）などのシラバスは、それぞれ別途に掲載しているため、必ず確認すること。

なお、実務実習事前学習Ⅱは、実務実習事前学習Ⅱ-a（共用試験前に実施する実務実習モデル・コアカリキュラムにも掲載されている薬剤師業務に必須な基本的知識、技能、態度を修得する実習）、実務実習事前学習Ⅱ-b（共用試験後に実施する臨床能力向上を目的とするアドバンス実習）として掲載している。

単位認定

実務実習事前学習Ⅰ-aならびにⅠ-b、Ⅱ-a、Ⅱ-b、Ⅲの評価結果から、総合的に、5年次に認定する。